

女性チャレンジ応援拠点だより 2020 2月

〇〇〇〇 コラム【立つ春、発つチャレンジ!】〇〇〇〇

2月4日は立春。まだまだ寒い日は続きますが、陽の光に明るさがでてきます。春の陽ざしがチャレンジごころに灯をともします。

2月1日の拠点3周年イベントへ参加された方も、されなかった方も、1月中に決めた2020年の「計」を始めましょう。チャレンジの一步をふみだしましょう。まだ「計」を決めかねている、チャレンジに迷いがあるという方は、まずは拠点の「ミニサロン」に参加してはいかがでしょうか。このミニサロンが初チャレンジという講師の方や、他の参加者のみなさんと話すうちに、今すぐではなくても、先々の何らかのヒントをもらえるのではないのでしょうか。

ともあれ、何か新しい物事や人に出会う機会をつくる、機会ができるのが春です。2月から初夏までは、外へ外へ目をむけ、新しい発見、気づき、出会いを探求し、未来の扉を開いて、人生をクリエイティブしたいものです。そこで、2020年2月の「拠点女子よろず情報」は…

～『未来が拓けば過去は変わる!～自分史トピック年表のすすめ』～

拠点は3周年を迎えましたので、みなさんの中にはご自身のチャレンジからそろそろ3年を迎えるという方もいらっしゃるでしょう。小さな節目にあたる時期で、少し時間をかけてしっかり振り返り、よしあしを見定め、仕切り直して、また次の3年に臨むというタイミングです。今年から新しいことにチャレンジするという方は、3年後には小さな節目を迎えるだろうと想定しておくともよいですね。チャレンジから3年×2クルールの6年を過ぎて、7、8年目という方は、『十年一昔』の手前にあたります。いろいろと想うところ多々、ではないでしょうか。チャレンジから時間が経過するほど、経験や出来事、出会いが増えていきますが、過ぎてみれば、チャレンジする前のあの事が、今に活かしているということもあります。『人生に無駄はない』と言われるかもしれませんが、それを実感できるのが、チャレンジの醍醐味かもしれません。そこでお勧めするのが、過去から現在、そして未来にかけての、象徴的出来事=トピックの記録です。未来を拓き、進むに応じて、過去にあたる光が変わります。時系列に書いておいて、データベースにしておくのです。そのデータベース=年表をつくっているというAさんいわく、「チャレンジを始めて3年目に振り返った時は、2005年の出来事に意味を感じたのに、8年目で振り返った時は、むしろもっと前の出来事に意味を感じるということがあるんですよ」。そう、過去の意味合いはまだまだ確定していません。未来が拓けば過去の意味合いは変わります。

2020年春、新しいチャレンジを始めて、未来を拓き、過去の意味合いをどんどん変えて、人生をクリエイティブしていきましょう。みなさんそれぞれの「自分ならでは」の未来を応援するのが「女性チャレンジ応援拠点」です。たくさんの方が“自分を生きている!”と思える応援に努めます。みなさまのご利用をお待ちしています。

〇〇〇〇 イベント情報 〇〇〇〇

★お気軽♪ミニサロン★

- ①2月8日(土) 読んだつむりの読書会～おすすめ本持ちより会～
- ②2月19日(水) 指先からほっこり温まる♪介護レクリエーション&情報交換会
- ③2月26日(水) フリーランス美容師に聞く! お肌と髪相談室
- ④2月29日(土) 活動発信は動画の時代! 【スマホで動画編集】入門
- ⑤3月5日(木) 【学び】をテーマに活動したい人サロン

時間: 10時30分~12時 参加費: 無料 (②のみ材料費300円)

会場: クレオ大阪中央4階・女性チャレンジ応援拠点 定員: 各女性10名程度

チラシ・詳細はこちら

<http://danjo.osaka.jp/user/media/challengekyoten/page/news/minisalon2002-2003.pdf>



女性チャレンジ応援拠点

場所: 大阪市天王寺区上汐 5-6-25 クレオ大阪中央 4階

電話 & ファックス: 06-7659-9640

メール: women-kyoten@danjo.osaka.jp

運営団体: 大阪市男女いきいき財団

※開室日

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ~ 12:30	18:00 ~ 20:00	13:00 ~ 15:00	10:30 ~ 12:30	13:00 ~ 15:00

※開室時間内は自由に入退室いただけます。
お気軽にお立ち寄りください。

